

各 位

会社名 富士変速機株式会社
 代表者名 取締役社長 中島 寿和
 (コード番号 6295 名証第2部)
 問合せ先 取締役管理部長 堀居 克次
 (TEL . 058 - 271 - 6521)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 17 年 8 月 18 日の中間決算発表時に公表した平成 17 年 12 月期 (平成 17 年 1 月 1 日 ~ 平成 17 年 12 月 31 日) の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

- 1 . 平成 17 年 12 月期通期業績予想数値の修正 (平成 17 年 1 月 1 日 ~ 平成 17 年 12 月 31 日)
 (単位: 百万円、%)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	5,800	150	90
今 回 修 正 予 想 (B)	5,647	193	105
増 減 額 (B - A)	153	43	15
増 減 率 (%)	2.6	28.7	16.7
(ご参考) 前期実績 (平成 16 年 12 月期)	5,684	139	65

- 2 . 平成 17 年 12 月期通期連結業績予想数値の修正 (平成 17 年 1 月 1 日 ~ 平成 17 年 12 月 31 日)
 (単位: 百万円、%)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	5,900	130	60
今 回 修 正 予 想 (B)	5,771	176	82
増 減 額 (B - A)	129	46	22
増 減 率 (%)	2.2	35.4	36.7
(ご参考) 前期実績 (平成 16 年 12 月期)	6,194	181	86

- 3 . 修正の理由

売上高は、駐車場装置関連事業で一部案件の完工が翌期へ繰越となった結果、前回予想を下回る見込みであります。利益面につきましては、減速機関連事業で原材料調達価格の高騰が製造コストに影響を及ぼす一方で、駐車場装置関連事業は厳しい状況が続くものの、選別受注活動の徹底とコストダウンおよび経費節減に努めたことで採算性の改善がみられ、経常利益、当期純利益とも予想を上回る見込みであります。

なお、通期連結業績につきましては、主に単体予想の修正によるものであります。

以 上